

事業カルテ (4年度決算)

文化・生涯学習推進課

02-01-12-985

アイスランド交流事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C2	豊かな心を育む、学びと文化、交流のまちづくり			
	施策	2	多様な交流による地域づくり			
	関連する施策	C2-1	—	—	—	—
関連する個別計画	2020年東京オリンピック・パラリンピックに向けた多摩市の取組方針					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、令和元年12月に、多摩市がアイスランド共和国のホストタウンとして登録され、令和3年12月には「駐日アイスランド大使館と多摩市との友好協力関係に関する覚書」が締結された。令和4年度からは、文化・生涯学習推進課が、駐日アイスランド大使館との窓口となり、連携を取りながら交流事業を実施する。					

◇令和4年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	令和4年度
事業の目的、 令和4年度の目標	<p>【事業の目的】 アイスランド共和国のホストタウンとして、男女平等や再生可能エネルギー、持続可能な開発など、先進的な取り組みを行っている同国に学び、相互理解を深め、スポーツ・文化・経済などの多様な分野において、末永い交流を創出する。</p> <p>【令和4年度の目標】 アイスランドウィーク等の交流事業を通して、市民に広くアイスランドについての理解を深めてもらう機会を作っていく。</p>	
予算の執行方法	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスランド関連の講演会の講師に対する謝礼 ・消耗品購入費(懸垂幕・横断幕他) ・印刷製本(ポスター印刷代) ・訪日関係者受入対応に係る業務委託料、会場使用料及び交際費 	
事業の成果	<p>令和4年度は、6月に「アイスランドウィーク」として、女性センターやコミュニティセンター、地区連絡協議会等と連携して、アイスランドの男女平等に関する映画上映会、駐日アイスランド大使による講演会、多摩センターエリアでのイベント等を実施した。また、給食センターと連携し、市内小中学校全校でアイスランド給食の提供も行った。さらに、ホストタウン登録月である12月には、アイスランド共和国大統領の多摩市来訪に係る受け入れ対応を行った他、アイスランドの義足メーカーと同社の義足を使用するパラアスリートを招き、講演会を実施した。これらの交流事業や取組等の実施を通し、幅広い世代の市民に広く、アイスランド共和国や同国との交流について知ってもらう機会を提供することが出来た。</p>	

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)	
決算額(単位:千円)	0千円	0千円	0千円	0千円	349千円	
事業にかかる実コスト	0千円	0千円	0千円	0千円	4,499千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	都支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
	一般財源	0千円	0千円	0千円	0千円	349千円
	間接経費					
職員人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	4,150千円	
《従事人員数》	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.50人	
その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	事業実施回数	目標	—	1回	1回
		結果	—	1回	—
成果指標 (アウトカム)	来場者数	目標	—	100人	100人
		結果	—	33人	—

特記事項

事業実施:アイスランド関連の講演会

◇自己点検

の 成 果 推 移 標	今後の見通し 量的 的	方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
N	A	A	I
<p>駐日アイスランド大使館との窓口及び庁内での総合調整役となり、関係各課や、多摩市国際交流センター等と連携しながら交流事業を実施していく。</p>			

02-01-12-985

アイスランド交流事業

◇ 執行状況及び成果等

＜アイスランド関係者講演会＞

ホストタウン登録と駐日アイスランド大使館との友好協力関係に関する覚書の締結月であることにちなみ、12月にアイスランド関係者による講演会を実施した。

日時	概要	参加者数
令和4年12月4日（日） 10：00～12：00	アイスランドに本社を置く世界的義足メーカーである「オズール社」と同社の義足を使用するパラアスリートを講師として招いて実施。	33人

＜アイスランドウィークPR懸垂幕・横断幕＞

アイスランド共和国の独立記念日及び多摩市のアイスランドウィークについて、市民に広く周知するため、PR用の懸垂幕・横断幕を作成し、本庁舎及び多摩センター駅前に掲出した。

	掲出期間	場所
懸垂幕	令和4年6月3日（金） ～6月20日（月）	市役所本庁舎壁面
横断幕	令和4年6月9日（木） ～6月20日（月）	パルテノン大通り ペDESTリアンデッキ脇

＜アイスランド共和国大統領受入対応＞

12月にアイスランド共和国のグズニ・トルラシウス・ヨハネソン大統領が多摩市を訪問、歓迎会の開催等の受入対応を行った。

アイスランド共和国大統領歓迎会

日時：令和4年12月3日（土）15：00～16：00

場所：パルテノン多摩 5階コミュニティラウンジ

	概要	決算額
パルテノン多摩会場使用料	歓迎会会場及び控室の使用料	10,700円
花装飾業務委託	歓迎会会場及び控室の花装飾業務	50,000円
通訳業務委託	大統領及び、市長等の発言に対する通訳業務	69,500円
交際費	水・コーヒー代、手土産代	25,740円

事業カルテ (4年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-121

多摩市自治連合会補助事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	地域コミュニティの円滑な推進と住民自治の発展に寄与することを目的に、平成3年度から活動費の一部として補助金を交付している。地域の共通課題等の解決の手がかりとなるよう、学習会・部会等を開催している。また、各地域の自治会、管理組合相互の連携を図るための事業を実施し、さらに活動の輪を広げていくために、自治連未加入の団体に対し、広報紙等により加入促進を図っている。平成27年度には、多摩市自治連合会創立50周年を迎え、シンポジウムや祝賀会を開催し、記念誌を発行した。					

◇令和4年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和4年度の目標	地域コミュニティの推進と住民自治の発展を目的とした多摩市自治連合会事業の円滑な実施。新型コロナウイルス感染症感染防止対策を図りながら、事業等の開催方法を検討する。地域活動の課題解決に向けた勉強会を実施する。
予算の執行方法	多摩市自治連合会に対し補助金を交付する。
事業の成果	新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきた中で、可能な限り多摩市自治連合会事業を通じて各地域の自治会、管理組合相互の連携を図った。その中で、地域課題の共有化や、各地域の自治会、管理組合の活動の活性化と、多摩市自治連合会への自治会、管理組合の加入促進を図った。

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)	
決算額(単位:千円)	3,036 千円	3,036 千円	2,025 千円	2,110 千円	1,992 千円	
事業にかかる実コスト	8,491 千円	8,632 千円	7,498 千円	7,521 千円	7,431 千円	
内 訳	直接 経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	一般財源	3,036 千円	3,036 千円	2,025 千円	2,110 千円	1,992 千円
	間接 経費					
職員人件費	5,040 千円	5,149 千円	5,023 千円	4,970 千円	4,980 千円	
《従事人員数》	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	0.60 人	
その他の人件費	415 千円	447 千円	450 千円	441 千円	459 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	多摩市自治連合会加入自治会・管理組合数	目標	115団体	115団体	115団体
		結果	112団体	113団体	—
成果指標 (アウトカム)	自治連合会事業延べ参加自治会・管理組合数	目標	260団体	200団体	200団体
		結果	178団体	232団体	—

特記事項

令和4年度から成果指標については、コロナウイルス感染症の影響により、事業延べ参加数を減じて積算している。

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の イ	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的 的	財 源 般		
B	A	A	イ	自治会等の活性化に向けて、多摩市自治連合会と連携し勉強会等を行っていく。

02-01-13-121	多摩市自治連合会補助事業
--------------	--------------

◇ 執行状況及び成果等

多摩市自治連合会の活動を援助・助成するため、事業費の一部を補助した。

1 多摩市自治連合会事業費（決算額）と市補助金の推移

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
補助金充当事業費	3,280,806	3,115,405	2,024,627	2,109,901	1,991,693
自主事業費	594,852	423,642	788,000	20,000	703,755
事業費合計	3,875,658	3,539,047	2,812,627	2,129,901	2,695,448

市補助金	3,036,000	3,036,000	2,024,627	2,109,901	1,991,693
------	-----------	-----------	-----------	-----------	-----------

※令和4年度決算額内訳

補助金充当事業 総会費、役員会費、事務管理経費、部会費、広報発行、
事業助成金など

自主事業 新年情報交換会、積立金など

2 多摩市自治連合会加盟団体数の推移 (各年度4月1日現在)

	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
自治会・町会	60	60	59	59	60
管理組合	53	53	53	53	53
合計	113	113	112	112	113

事業カルテ (4年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-122

集会所管理経費

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和49年に既存地区を対象とした「多摩市集会所の建設に関する基準」を制定し、ニュータウン地区との格差を是正するため、既存地区の集会所の整備を図ってきた。当初より、地域の自治会や町会と市の間で役割を定め、分担、協力しながら管理を行っている。					

◇令和4年度の事業の実施内容

事業開始の時期

平成13年度以前

事業の目的、 令和4年度の目標	老朽化した集会所について、維持管理のために必要な修繕等を行い、地域住民が安全に使用できるようにする。
予算の執行方法	集会所の機能を確保するため、修繕、諸工事及び植栽等の管理業務委託を行う。 塗装劣化のため、4ヶ所の補修工事を行う。
事業の成果	集会所を自治会や町会活動の拠点として活用し、地域コミュニティの醸成を図った。「健幸都市」を推進するため、TAMAフレイル予防プロジェクトなどの事業の場として、更なる活用を関係所管と調整を行った。集会所の活用方法について、チラシを作成し、集会所を維持管理している自治会・町会に配布を行い、回覧板や掲示板で周知を図った。 コミュニティ助成事業を活用し、集会所9ヶ所のエアコンの交換工事を行った。

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)	
決算額(単位:千円)	15,721 千円	23,643 千円	53,276 千円	15,172 千円	18,499 千円	
事業にかかる実コスト	19,486 千円	27,559 千円	57,136 千円	18,979 千円	22,367 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	都支出金	260 千円	10,000 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	0 千円	73 千円	2,100 千円	2,400 千円	2,400 千円
	一般財源	15,461 千円	13,570 千円	51,176 千円	12,772 千円	16,099 千円
間接経費						
職員人件費	2,520 千円	2,575 千円	2,511 千円	2,485 千円	2,490 千円	
《従事人員数》	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	0.30 人	
その他の人件費	1,245 千円	1,341 千円	1,349 千円	1,322 千円	1,378 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	集会所設置戸数	目標	42ヶ所	42ヶ所	42ヶ所
		結果	42ヶ所	42ヶ所	—
成果指標 (アウトカム)	集会所延べ利用者数	目標	57,000人	57,000人	57,000人
		結果	38,439人	46,725人	—

特記事項

新型コロナウイルス感染症感染防止対策を講じたうえでの使用をお願いしたため、延べ利用者数は減少している。

◇自己点検

成果 推移 指標	今後の見通し		方 向 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	量 的	財 源 般		
B	B	A	イ	「多摩市公共施設の見直し方針と行動プログラム」の今後の方向性に基づき、地域での活動の場としての集会所の活用を検討するため、地域活動が活発化されていない自治会等に対し、チラシ等を用いて直接話し合いの場を設け、意見収集と活用促進のための情報提供を実施した。

02-01-13-122	集会所管理経費
--------------	---------

◇ 執行状況及び成果等

1 市で管理している集会所一覧

No.	集会所名	所在地	延床面積(㎡)	建築年月
1	桜ヶ丘集会所	桜ヶ丘1-1	159.82	S.50.06
2	関戸第一倶楽部	関戸5-35-3	71.75	S.51.02
3	一ノ宮集会所	一ノ宮1-18-8	157.14	S.51.03
4	連光寺本村集会所	連光寺2-27-16	150.42	S.52.03
5	東部集会所	連光寺6-21-4	71.94	S.52.03
6	桜ヶ丘一ノ宮集会所	一ノ宮4-37-5	72.04	S.53.03
7	東寺方自治会会館	東寺方626-2	151.54	S.54.03
8	和田稲荷塚集会所	百草1139-2	142	S.54.03
9	関戸河原クラブ	関戸2-3-8	144.15	S.54.09
10	諏訪会館	諏訪5-2-1	193.62	S.55.02
11	大貝戸集会所	乞田1101	69.97	S.55.03
12	下落合集会所	愛宕4-14	74.6	S.55.07
13	山王下集会所	山王下1-9	65.09	S.55.07
14	中和田天神倶楽部	和田1023	104.58	S.56.03
15	小野路集会所	南野2-14-1	80.74	H.09.03
16	貝取クラブ	貝取1-56-9	60.45	S.57.03
17	並木稲荷自治会館	和田72-1	105.99	S.58.03
18	瓜生集会所	永山6-6-30	101.85	S.59.03
19	馬引沢自治会館	馬引沢2-3-16	108.31	S.59.12
20	青木葉集会所	落合2-24-1	71.21	S.59.12
21	京王一ノ宮集会所	連光寺4-1-2	50.55	S.60.03
22	永山橋集会所	諏訪1-3	62.68	S.60.03
23	上乞田集会所	豊ヶ丘1-17-1	101.44	S.61.03
24	聖ヶ丘三丁目集会所	聖ヶ丘3-43-5	100.5	S.61.03
25	鶴牧五丁目集会所	鶴牧5-18-8	107.88	S.61.03
26	聖ヶ丘四丁目集会所	聖ヶ丘4-12-6	74.17	S.62.03
27	木の実公園集会所	連光寺3-3-21	73.21	S.62.03
28	聖ヶ丘二丁目集会所	聖ヶ丘2-47-15	101.29	S.63.03
29	聖ヶ丘南集会所	聖ヶ丘3-59-10	73.47	S.63.03
30	南野集会所	南野3-9-22	98.31	S.63.03
31	唐木田自治会館	唐木田1-13-2	99.9	S.63.12
32	中組集会所	中沢2-20-12	104.34	S.63.12
33	瓜生自治会館	永山2-19-17	101.85	H.01.03
34	鶴牧有朋倶楽部	鶴牧5-25-8	133.75	H.01.04
35	宝蔵橋むつみの家	和田1686	78.66	H.02.03
36	聖ヶ丘一丁目集会所	聖ヶ丘1-7-13	72.87	H.02.03
37	永山六丁目集会所	永山6-27	93.96	H.03.03
38	関戸南田倶楽部	聖ヶ丘1-27	86.69	H.04.12
39	連光寺向ノ岡集会所	連光寺1-31-64	71.22	H.06.03
40	関戸三丁目倶楽部	関戸3-10-11	151.74	H.06.03
41	唐木田季久保自治会館	唐木田1-43-6	100.08	H.07.03
42	永山橋第2集会所	永山1-10-10	64.17	H.14.05

2 集会所にかかる主な経費

項目	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		令和4年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
修繕料	5	498,160	7	551,693	3	604,846	4	607,200	3	493,020
植栽地等管理 業務委託料	1	208,170	3	1,705,309	1	246,895	3	1,444,630	1	666,817
用地借上料	4	3,405,157	4	3,171,820	3	2,644,116	3	2,644,116	3	2,626,538
改修工事等	1	390,960	6	13,444,960	11	4,590,080	3	2,876,500	3	2,843,500
用地買収		—		—	1	31,271,080		—		—
維持補修工事	6	9,004,743	4	3,508,487	2	12,980,000	5	6,697,900	5	10,934,000
借上料補助金	1	579,336	1	579,336	1	579,336	1	579,336	1	579,336
その他		1,634,929		680,843		359,488		322,318		356,029
合計額		15,721,455		23,642,448		53,275,841		15,172,000		18,499,240

02-01-13-124 02-01-13-125	複合施設等管理経費 老人福祉館・地区市民ホール運営費
------------------------------	----------------------------

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和53年連光寺老人福祉館開設。昭和54年豊ヶ丘老人福祉館・地区市民ホール、諏訪老人福祉館・地区市民ホール開設。昭和56年東寺方老人福祉館・地区市民ホール、多摩センター地区市民ホール開設。平成4年多摩センター地区市民ホールは京王相模原線高架下へ移転。平成16年多摩センター地区市民ホールは、同様の施設が充実してきたことにより、行財政再構築プランに基づき廃止した。令和3年連光寺老人福祉館を閉館し、令和4年連光寺コミュニティ会館としてリニューアルオープンした。					

◇令和4年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和4年度の目標	老人福祉館・地区市民ホールの維持管理及び運営を行い、高齢者福祉の増進及びコミュニティの促進を図る。	
予算の執行方法	維持管理のための光熱水費の支払い、各種業務及び保守委託契約、施設の修繕等について、老人福祉館と地区市民ホールの運営費を一体で執行する。また、季節に応じた高齢者のための各種事業を実施する。	
事業の成果	老人福祉館については、日常的な施設利用と事業を通じて地域高齢者が交流を深めることにより、高齢者福祉の増進を図った。地区市民ホールについては、地域の市民に活動の場を提供することにより、コミュニティ活動の促進を図った。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)	
決算額(単位:千円)	60,323 千円	60,850 千円	52,717 千円	55,565 千円	59,216 千円	
事業にかかる実コスト	119,249 千円	125,791 千円	112,553 千円	98,929 千円	103,275 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	606 千円	369 千円	342 千円	216 千円	194 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	1,604 千円	1,392 千円	949 千円	1,458 千円	1,586 千円
	一般財源	58,113 千円	59,089 千円	51,426 千円	53,891 千円	57,436 千円
	間接経費					
職員人件費	35,283 千円	44,629 千円	35,158 千円	28,161 千円	28,217 千円	
《従事人員数》	4.20 人	5.20 人	4.20 人	3.40 人	3.40 人	
その他の人件費	23,643 千円	20,312 千円	24,678 千円	15,203 千円	15,842 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	福祉館主催事業、行事、催事等の回数	目標	55回	55回	55回
		結果	14回	21回	—
成果指標 (アウトカム)	老人福祉館年間利用者数	目標	23,000人	23,000人	23,000人
		結果	16,522人	17,776人	—

特記事項	事業コストは児童館、学童クラブ、図書館にかかる部分を面積按分し算出している。新型コロナウイルス感染症により、主催事業などの実施回数は目標の半分程度となった。
------	--

◇自己点検

の成果 推移 指標	今後の見通し		方 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント	
	量的	財一 源般		豊ヶ丘複合施設及び東寺方複合施設については、市民や利用者等と対話を行いながら、今後の施設のあり方について検討し、今後も引き続き検討を行う。 また諏訪複合施設についても、改修・建替・移転等も含めた今後のあり方を検討を引き続き行っていく。	
B	B	B	イ		

02-01-13-124 02-01-13-125	複合施設等管理経費 老人福祉館・地区市民ホール運営費
------------------------------	----------------------------

◇ 執行状況及び成果等

〈複合施設等管理経費〉

老人福祉館(3館)

・豊ヶ丘老人福祉館 ・諏訪老人福祉館 ・東寺方老人福祉館

地区市民ホール(3館)

・豊ヶ丘地区市民ホール ・諏訪地区市民ホール ・東寺方地区市民ホール

老人福祉館・地区市民ホールの主な経費

(単位:円)

年度 項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
光熱水費	19,261,000	19,356,978	14,395,163	17,672,464	22,392,317
修繕料	2,729,986	2,737,212	3,529,900	3,763,100	2,942,445
保守点検委託料	4,791,802	4,843,214	4,906,334	5,506,655	7,203,130
業務委託料	10,501,361	12,328,219	8,159,547	8,508,615	9,074,044
工事請負費	2,951,942	1,435,868	1,820,500	2,788,500	726,000
その他	374,581	357,423	399,914	276,248	249,375
合計額	40,610,672	41,058,914	33,211,358	38,515,582	42,587,311

〈老人福祉館・地区市民ホール運営費〉

1 老人福祉館

施設名	年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
	項目					
連光寺	開館日数	292	275	231	74	—
	利用者数	2,545	2,343	982	280	—
	一日平均利用者数	9	9	4	4	—
	風呂利用者数	673	635	360	106	—
豊ヶ丘	開館日数	291	274	232	292	293
	利用者数	5,774	5,046	2,171	2,747	2,358
	一日平均利用者数	20	18	9	9	8
	風呂利用者数	2,802	2,364	1,521	1,923	1,679
諏訪	開館日数	292	274	232	293	293
	利用者数	13,985	11,995	6,731	8,743	9,481
	一日平均利用者数	48	44	29	30	32
	風呂利用者数	8,451	7,636	4,738	6,538	6,619
東寺方	開館日数	290	271	242	292	293
	利用者数	12,961	11,829	2,769	4,752	5,937
	一日平均利用者数	45	44	11	16	20
	風呂利用者数	5,951	5,323	1,407	2,764	2,846
合計	開館日数	1,165	1,094	937	951	879
	利用者数	35,265	31,213	12,653	16,522	17,776
	一日平均利用者数	30	29	14	17	20
	風呂利用者数	17,877	15,958	8,026	11,331	11,144

※連光寺老人福祉館は、令和3年6月30日をもって閉館

2 地区市民ホール

施設名	年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
	項目					
豊ヶ丘	開館日数	346	317	271	345	345
	利用コマ数	1,061	1,004	591	731	1,004
	利用者数	12,492	11,272	4,444	5,690	7,713
	一日平均利用者数	36	36	16	17	22
諏訪	開館日数	347	319	272	347	347
	利用コマ数	2,131	1,872	1,346	1,879	2,047
	利用者数	18,788	15,829	10,677	15,142	15,971
	一日平均利用者数	54	50	39	44	46
東寺方	開館日数	344	312	270	346	345
	利用コマ数	829	708	428	468	652
	利用者数	8,100	7,077	2,740	2,661	3,360
	一日平均利用者数	24	23	10	8	10
合計	開館日数	1,037	948	813	1,038	1,037
	利用コマ数	4,021	3,584	2,365	3,078	3,703
	利用者数	39,380	34,178	17,861	23,493	27,044
	一日平均利用者数	38	36	22	23	26

3 休日夜間開放事業

年度	項目	施設数	開館日数	利用コマ数	利用者数
平成30年度		4	1,380	576	4,078
令和元年度		4	1,264	487	2,800
令和2年度		4	1,032	148	998
令和3年度		4	1,126	187	1,073
令和4年度		3	1,037	211	1,383

4 老人福祉館にかかる主な経費

(単位:円)

年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
項目					
消耗品・印刷製本費・修繕料	1,474,268	1,467,095	1,055,998	854,997	614,396
機器保守点検・清掃・会場設営委託料	16,884,720	17,650,286	17,712,200	15,732,200	15,450,050
複写機・複合機・自動車借上料	347,923	349,206	333,622	358,546	316,091
備品購入費	702,000	—	42,020	0	0
その他	302,656	324,213	361,883	103,648	247,944
合計額	19,711,567	19,790,800	19,505,723	17,049,391	16,628,481

事業カルテ (4年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-127 コミュニティセンター管理運営事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	—					
関連する報告書など	指定管理者管理運営評価シート					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	昭和63年4月に関戸・一ノ宮コミュニティセンターの前身である、関戸・一ノ宮地区複合施設が開館し、平成3年4月1日、多摩市コミュニティセンター条例施行に伴い、新たにコミュニティセンターとして位置づけた。第四次総合計画を受け、10のコミュニティエリアに合わせて整備を進め、現在までにコミュニティセンター9館とコミュニティ会館2館が整備され、平成18年度から指定管理者制度を導入し、施設の管理運営は地域のボランティア団体であるコミュニティセンター運営協議会が担っている。ただし、コミュニティ会館2館は直営で運営している。					

◇令和4年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成13年度以前
事業の目的、 令和4年度の目標	地域コミュニティの醸成を基本とし、令和4年度も引き続き各コミュニティセンター運営協議会と協働し、市民のコミュニティ活動の拠点施設であるコミュニティセンター9館とコミュニティ会館1館にプラスされ、今年度は2つ目のコミュニティ会館となる「連光寺コミュニティ会館」が開館する。市民が安心・安全に利用できるよう施設の適正な管理運営を継続して行う。	
予算の執行方法	コミュニティセンター及びコミュニティ会館の維持管理に必要な光熱水費、その他管理経費の支払い、設備機器類の保守点検や清掃、機械警備などの業務委託、経年により不具合が発生している躯体や設備に係る修繕や補修工事、コミュニティセンター運営協議会への指定管理料の支払い等による。	
事業の成果	令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響で一部中止された事業があったものの、サークル活動や地域の活動でのコミュニティルームの利用は、コロナ前の状況に戻りつつあり、コミュニティセンター及びコミュニティ会館が持つ市民の居場所としての機能を回復しつつある。新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが5類になり、今後はコロナ前の状態を目標とし、運営協議会と協力の上でコミュニティセンターの利用者数及び事業参加数が増加する見込みである。引き続き、誰もが人とふれあうことや地域と関わりを持とうとすることができる場や機会をつくっていききたい。	

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)	
決算額(単位:千円)	298,706 千円	303,202 千円	351,394 千円	305,551 千円	328,315 千円	
事業にかかる実コスト	315,507 千円	318,650 千円	370,959 千円	324,867 千円	349,484 千円	
内 訳	直接経費					
	国庫支出金	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	
	都支出金	41 千円	47 千円	50,044 千円	38 千円	40 千円
	地方債	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円	0 千円
	その他特定財源	15,150 千円	13,875 千円	6,687 千円	9,467 千円	12,034 千円
	一般財源	283,515 千円	289,280 千円	294,663 千円	296,046 千円	316,241 千円
	間接経費					
職員人件費	16,801 千円	15,448 千円	15,068 千円	14,909 千円	14,939 千円	
《従事人員数》	2.00 人	1.80 人	1.80 人	1.80 人	1.80 人	
その他の人件費	0 千円	0 千円	4,497 千円	4,407 千円	6,230 千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	各コミュニティセンター(会館含む)で催す事業総数	目標	170	182	194
		結果	121	211	—
成果指標 (アウトカム)	コミュニティルーム利用者+事業参加者数	目標	280,700人	285,765人	304,607人
		結果	190,510人	300,386人	—

特記事項

成果指標については、新型コロナウイルス感染症の影響やトムハウス、連光寺コミュニティ会館の工事休館期間も考慮する。

◇自己点検

の 成 果 推 移	今後の見通し		方 今 向 後 性 の	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ 量 的	財 一 源 般		
B	B	A	イ	運営協議会の高齢化や後継者の育成等の課題もあり、引き続き円滑な管理運営を目指し、市と運営協議会で情報共有を図っていく。また、経年による施設設備の老朽化が喫緊の課題である。今後、大規模改修の目安となる建築後30年を迎える施設があり、改修に向けて運営協議会等との調整が必要となる。

02-01-13-127

コミュニティセンター管理運営事業

◇ 執行状況及び成果等

1 各コミュニティセンター（会館）維持管理のための諸経費決算額（円）

施設名	需用費（光熱水費、修繕料等）	役務費（電話料、受信料等）	委託料（保守点検、業務）	工事請負費、賃借料、備品購入、負担金、公課費、償還金	合計
関戸・一ノ宮コミュニティセンター	14,482	134,749	17,870,000	0	18,019,231
桜ヶ丘コミュニティセンター	8,541,487	178,323	28,952,580	571,191	38,243,581
乞田・貝取コミュニティセンター	3,090,592	188,896	24,807,280	305,910	28,392,678
鶴牧・落合・南野コミュニティセンター	3,959,017	202,652	23,282,373	267,300	27,711,342
貝取コミュニティセンター	9,196,553	205,913	30,618,869	0	40,021,335
聖ヶ丘コミュニティセンター	16,451,643	227,204	34,450,368	172,733	51,301,948
愛宕コミュニティセンター	5,654,748	172,675	28,813,328	2,086,700	36,727,451
唐木田コミュニティセンター	10,173,664	203,585	31,581,924	1,785,080	43,744,253
和田・東寺方コミュニティセンター	4,474,446	170,752	27,121,337	0	31,766,535
三方の森コミュニティ会館	776,905	157,067	5,588,145	49,800	6,571,917
連光寺コミュニティ会館	1,270,218	80,841	4,095,097	40,150	5,486,306
*共用予算	215,227	67,004	0	46,600	328,831
合計	63,818,982	1,989,661	257,181,301	5,325,464	328,315,408

2 (1)各コミュニティセンター指定管理料決算額（円）

指定管理者名	指定管理料
関戸・一ノ宮コミュニティセンター運営協議会	17,870,000
桜ヶ丘コミュニティセンター運営協議会	17,274,000
乞田・貝取コミュニティセンター運営協議会	17,952,000
鶴牧・落合・南野コミュニティセンター運営協議会	15,648,600
貝取コミュニティセンター運営協議会	17,595,000
聖ヶ丘コミュニティセンター運営協議会	18,022,000
愛宕コミュニティセンター運営協議会	18,004,000
唐木田コミュニティセンター運営協議会	17,931,000
和田・東寺方コミュニティセンター運営協議会	17,581,000
合計	157,877,600

(2)コミュニティ会館業務委託料決算額（円）

三方の森コミュニティ会館管理委託	5,068,291
連光寺コミュニティ会館管理委託	138,859

3 コミュニティルーム利用状況（人）

		平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
関戸・一ノ宮	開館日数	334	335	288	336	336
	利用者数	36,152	35,068	14,084	24,515	33,552
	一日平均利用者数	108	105	49	73	99
桜ヶ丘	開館日数	336	336	290	336	336
	利用者数	26,346	24,334	10,823	16,774	16,823
	一日平均利用者数	78	72	37	50	50
乞田・貝取	開館日数	335	335	289	336	336
	利用者数（ラウンジ含む）	23,801	21,550	9,218	10,260	12,801
	一日平均利用者数	71	64	32	31	38
鶴牧・落合・南野	開館日数	336	336	289	85	190
	利用者数	62,504	58,132	21,519	8,500	21,158
	一日平均利用者数	186	189	75	100	111
貝取	開館日数	335	336	290	335	335
	利用者数	48,584	55,761	19,196	30,977	69,599
	一日平均利用者数	145	166	66	93	208
聖ヶ丘	開館日数	336	337	289	335	335
	利用者数	53,257	49,148	17,976	30,013	40,756
	一日平均利用者数	159	146	62	90	122
愛宕	開館日数	335	336	290	335	334
	利用者数	18,174	16,018	6,774	9,804	12,574
	一日平均利用者数	54	48	23	29	38
唐木田	開館日数	335	336	290	335	335
	利用者数	42,852	37,840	19,318	32,712	39,047
	一日平均利用者数	128	113	67	98	117
和田・東寺方	開館日数	335	336	290	335	335
	利用者数	12,048	17,880	9,091	13,928	23,000
	一日平均利用者数	36	53	31	42	69
三方の森	開館日数	334	334	284	331	333
	利用者数	13,123	11,795	2,781	4,837	6,331
	一日平均利用者数	23	22	10	15	19
連光寺	開館日数	—	—	—	—	188
	利用者数	—	—	—	—	1,737
	一日平均利用者数	—	—	—	—	9
合 計	開館日数	3,351	3,357	2,889	3,099	3,393
	利用者数	336,841	327,526	130,780	182,320	277,378
	一日平均利用者数	99	98	45	59	82

※ 鶴牧・落合・南野コミュニティセンターは令和3年度及び4年度に改修工事による閉鎖期間あり

※ 連光寺コミュニティ会館は改修工事を経て令和4年9月に連光寺老人福祉館からリニューアルオープン

事業カルテ (4年度決算)

コミュニティ・生活課

02-01-13-129 地域複合館改修事業

◇事業の位置づけ等

事務の種類	自治事務	基礎となる法令	—			
第五次総合計画 基本計画体系	目指すまちの姿	みんなで楽しみながら地域づくりを進めるまち				
	政策	C1	地域で支え合い、暮らせるまちづくり			
	施策	1	多様な担い手による地域づくりの推進			
	関連する施策	C2-2	—	—	—	—
関連する個別計画	公共施設の見直し方針と行動プログラム					
関連する報告書など	—					
事業開始の経緯、 これまでの見直し・改善など	平成30年11月に「地域複合館大規模改修にあたっての基本方針」を庁内で取りまとめた。これを踏まえ、連光寺複合施設改修について平成31年1月から地域住民等による「連光寺コミュニティ会館整備懇談会」を立ち上げた。令和3年1月に基本・実施設計業務委託を完了し、令和3年8月に改修工事に着工した。令和4年5月に工事を完了し、開館準備作業を行い、9月にリニューアルオープンした。					

◇令和4年度の事業の実施内容

	事業開始の時期	平成30年度
事業の目的、 令和4年度の目標		「公共施設の見直し方針と行動プログラム」等に基づき、老朽化した連光寺複合施設の改修を行い、コミュニティセンター機能を有するコミュニティ会館としてリニューアルする。開館準備、地域住民へのPRを行い、令和4年9月にリニューアルオープンさせる。
予算の執行方法		連光寺複合施設の改修工事について、以下の予算の支払いを執行する。 ・連光寺複合施設改修工事費、改修工事監理業務委託料(令和3年度～4年度継続費) ・連光寺複合施設物品運搬費(引越し復路) ・初度消耗品費、運営備品購入費
事業の成果		大規模改修後の施設について、従来の老人福祉館からコミュニティ会館として整備した。これにより、様々な市民団体や自治会、管理組合等が貸室を利用するようになり、また幅広い世代によるラウンジの利用が生まれ、地域住民の活動や交流の場となった。

◇事業にかかる費用

区 分	平成30年度(決)	令和元年度(決)	令和2年度(決)	令和3年度(決)	令和4年度(決)		
決算額(単位:千円)	0千円	4,000千円	9,920千円	25,528千円	288,571千円		
事業にかかる実コスト	0千円	12,582千円	18,291千円	40,022千円	301,020千円		
内 訳	直接 経費	国庫支出金	0千円	0千円	0千円	0千円	
		都支出金	0千円	0千円	1,729千円	22,620千円	163,822千円
		地方債	0千円	0千円	0千円	0千円	70,000千円
		その他特定財源	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円
		一般財源	0千円	4,000千円	8,191千円	2,908千円	54,749千円
	間接 経費	職員人件費	0千円	8,582千円	8,371千円	14,494千円	12,449千円
	《従事人員数》	0.00人	1.00人	1.00人	1.75人	1.50人	
	その他の人件費	0千円	0千円	0千円	0千円	0千円	

◇成果指標

指標の種類	指標について		令和3年度	令和4年度	令和5年度
活動指標 (アウトプット)	連光寺コミュニティ会館の整備	目標	改修工事の契約締結	工事を完了し、リニューアルオープンする。	—
		結果	6月に工事契約を締結し、8月に着工した。	5月に工事を完了し、開館準備作業を経て、9月にリニューアルオープンした。	—
成果指標 (アウトカム)	利用者や地域住民との対話	目標	コロナ等の状況を見つつ、改修内容や管理運営等について整備懇談会を継続して開催する。	改修後の管理運営等について整備懇談会等と継続して調整を行う。	—
		結果	新型コロナウイルス感染症の影響により懇談会ができない代わりに、少人数での懇談を行った。	中断していた整備懇談会を再開し、改修後の運営や利用方法等を決めた。愛称募集を行った。	—

特記事項

—

◇自己点検

の 成 果 推 移 指 標	今後の見通し		方 今 向 後 性 の イ	今後の課題や方向性に関するコメント
	ニ 量 的	財 一 源 般		
B	A	B	イ	連光寺コミュニティ会館については、引き続き施設の利用者増を図るためのPR、地域住民の交流や親睦を図るための事業を実施していく。

02-01-13-129 地域複合館改修事業

◇ 執行状況及び成果等

1 地域複合館改修事業に係る主な経費(連光寺複合施設)

(単位:円)

	項目	令和元年度	2年度	3年度	4年度	合計
1	基本・実施設計業務委託料 (令和元、2年度継続費 契約額 13,913,900円)	4,000,000	9,913,900	—	—	13,913,900
2	改修工事監理業務委託 (令和3、4年度継続費 契約額 16,060,000円)	—	—	4,800,000	11,260,000	16,060,000
3	改修工事 (令和3、4年度継続費 契約額 190,300,000円)	—	—	0	190,300,000	190,300,000
4	電気設備工事 (令和3、4年度継続費 契約額 49,354,800円)	—	—	0	49,354,800	49,354,800
5	機械設備工事 (令和3、4年度継続費 契約額 50,821,100円)	—	—	20,000,000	30,821,100	50,821,100
6	物品運搬業務委託(往路)	—	—	726,000	—	726,000
7	物品運搬業務委託(復路)	—	—	—	617,925	617,925
8	備品購入費	—	—	—	3,509,330	3,509,330
9	需用費 (消耗品費・食糧費)	—	6,039	2,470	2,707,365	2,715,874
	合計	4,000,000	9,919,939	25,528,470	288,570,520	328,018,929